

令和6年度 北海道小学校長会地区活性化支援事業【実践事例レポート】

- 1 報告地区：上川地区
- 2 事例報告学校名：美瑛町立美瑛小学校
- 3 報告者職・氏名：校長 池田 幸 則
- 4 キーワード：幼保小・同校種間連携の各種取組について【特色ある学校経営】

1 はじめに

本校のある美瑛町は、十勝岳連峰の山麓に広がるなだらかな波状丘陵が有名で、「丘のまち」として知られており、「白金青い池」や「四季彩の丘」など、多くの観光スポットがある。旭川空港に近いこともあり、アジア圏を中心に世界各地から年間約170万人の観光客が訪れている。本校は美瑛町の中央部に位置し、開校126年目の歴史と伝統のある学校である。全校児童213人が「健康で、豊かな心をもち、実践力のある児童」となることを目標に、全教職員が保護者・地域と連携を密にしながら、教育活動を推進している。今回は、本校の様々な教育活動の中から、幼保小が連携した取組と地域の教育力を生かした同校種間連携の取組を紹介する。



白金青い池



美瑛小学校校舎

2 幼保小が連携した取組【架け橋プログラム】

本町では、美瑛町教育推進協議会の活動を中心に、同校種間・異校種間の連携強化・推進が図られている。そのため各校において、様々な校種間連携の取組が行われており、本校も例外ではない。定期的に、本校児童と各園との交流学习や教職員同士の授業参観と意見交流などが実践されている。また、小学校に入学する子どもたちが、新しい学校生活を円滑に始められるよう、幼児期最後の1年間の育成プログラム（幼稚園・保育園が作成）と初期の児童期（小学1年生）1年間の育成プログラム（各小学校が作成）を合わせた、「架け橋プログラム」が作成されている。この中では、三つの考え【安心→成長→自立】が段階的に進んでいくことを基本と押さえ、それぞれの段階ごとに取り組むべき内容が記載されている。

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
安心	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座
成長	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座
自立	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座	入学準備講座

美瑛小学校架け橋プログラム【保護者配布用】

作成し、入学説明会の時に新1年生の保護者に配付している。また、定期的に各代表者が協議し、プログラムの検証・改善を行っている。

【三つの考え】

安心～一人一人が安心感を持ち  
新しい人間関係を築く  
成長～子どもが自信を持ち成長  
できる、生活科を中心とした学習  
自立～子どもの自立につなげる  
教科等の学習

各教科の単元や行事などが詳細に記載された教職員用とは別に、前年度の1年生の写真が載せられ、視覚的に活動の様子を分かりやすくした保護者用の「架け橋プログラム」を

3 地域の教育力を生かした同校種間連携の取組【ふるさと学習】

本町には現在5校の小学校があり、学校規模やその地域性を生かしながら、様々な教育活動が推進されている。また、町の主催で町内の小学5・6年生が一堂に会し、運動を通して交流する「スポーツ交流会」など、同校種間連携の機会も多い。各校の小学3年生以上の児童が、学年単位で交流を図りながら学習を深める「ふるさと学習」もその中の一つである。

(1) ふるさと学習3年生「美瑛町の自然を学ぶ」

大雪青少年交流の家周辺を会場に、交流の家の職員の方から美瑛町の自然や生き物についての説明を受け、実際に散策などの活動している。清流でなければ生息できないニホンザリガニ探しを通して、美瑛町の自然の豊かさを体感し、自然環境を守る大切さを学ぶ良い機会となっている。



(2) ふるさと学習4年生「美瑛町の防災を学ぶ」

十勝岳火山砂防情報センター周辺を会場に、職員や北海道教育大学の職員・学生の方から十勝岳等の火山や噴火時の防災について学んでいる。活火山が身近にあることを再認識するとともに、実際にえん堤の見学やその仕組みを学ぶことで、防災意識の高まりにつながっている。



(3) ふるさと学習5年生「美瑛町の丘の成り立ちを学ぶ」

本校を会場に、十勝岳ジオパーク推進協議会の方を講師に美瑛町の波状丘陵の成り立ちを学んでいる。十勝岳の火山活動が大きく影響していることを学び、美瑛で採掘されていた「美瑛軟石」が、美瑛駅舎に使用されていることなど、美瑛町の景観と地域資源について学びを深めている。



(4) ふるさと学習6年生「情報発信『美瑛のまちづくり』」

これまでの「ふるさと学習」の学びを生かし、他校の児童と協働しながら、観光地美瑛の魅力を高める方策を提案している。他校の児童とは遠隔合同授業にて協議を深めている。町長講話を始め、美瑛町の三役の皆様をゲストティーチャーにお迎えし、プレゼンテーションソフトを活用して、自分たちのアイデアを発表している。本校では、学習発表会の折にも保護者・地域の皆様方に発信し、好評を得ている。



4 おわりに

小中連携としては、中1ギャップ解消に向けて小学6年生を対象とした出前授業を複数回実施している。また、美瑛高校がドローンを活用したイベントを開催し、小中学生が高校に足を運ぶ機会を設けるなど、幼保小中高において様々な校種間連携につながる活動が行われている。今後も町内各校と連携し、本校の子どもたちの健やかな成長を支援していきたい。